



こちら 東区 Higashi です

2月号
平成31年

東区役所
〒862-8555 東区東本町16番30号 ☎096-367-9111 (代表)

・総務企画課	☎096-367-9121	・保護課	☎096-367-9129
・区民課	☎096-367-9124	・保健子ども課	☎096-367-9134
・福祉課	☎096-367-9127	・東農業振興課	☎096-367-9137
託麻まちづくりセンター	☎096-380-8119	・東税務課	☎096-367-9138
秋津まちづくりセンター	☎096-368-2200		
東部まちづくりセンター	☎096-367-1949		

東区の人口 (平成30年12月1日現在推計人口) (人口) 188,990人(+154) (世帯) 79,865世帯(+113) (面積) 50.19km²(国土地理院公表値)

東区「住まい再建のための個別相談会」を開催します **無料**

東区にお住まいで、熊本地震により被災された方の「住まい再建のための個別相談会」を開催します。

日時 3月9日(土) 午前9時半～午後4時
場所 東区役所1階
時間 1件の相談につき下記時間帯の20分間となります
※2件まで申込可能です。

午前の部

①午前9時半～9時50分 ②午前10時～10時20分
③午前10時半～10時50分 ④午前11時～11時20分
⑤午前11時半～11時50分

午後の部

⑥午後1時10分～1時半 ⑦午後1時40分～2時
⑧午後2時10分～2時半 ⑨午後2時40分～3時
⑩午後3時10分～3時半 ⑪午後3時40分～4時

相談コーナー

①法律相談 ②民間賃貸住宅相談
③仮設供与期間延長 ④住宅融資相談
⑤住宅再建相談 ⑥被災者支援制度相談

申込 2月12日～28日の平日午前9時から午後4時までに、電話で東区役所地域支え合いセンター(☎096-367-9267)へ(先着順)

専門医による心の健康相談 **無料**

「何日も眠れずつらい」「食欲がなく気持ちが落ち込み何もしたくない」「受診させたくても本人に病気の認識がない」など、心の病気でお悩みの方、気軽にご相談ください。

日時 3月8日(金) 午後2時～4時
場所 東区役所3階保健子ども課相談室
内容 専門医による個別相談
対象 心の病気の方やその家族など
定員 2組(先着順)
申込 2月20日から電話で東区役所保健子ども課へ

「東区まちづくり懇話会」委員を募集します

「東区まちづくり懇話会」では、東区のまちづくりについて区民の方などからさまざまなご意見を頂いています。

東区のまちづくりに興味のある方はこの機会にぜひご応募ください。

任期 2年(委嘱された日から2021年(平成33年)3月末日まで)
報酬 3千円(1回につき)
対象 東区に住むか通勤・通学する方で、まちづくりに関心がある18歳以上の方(熊本市議会議員または熊本市職員(嘱託職員、臨時職員を含む。))は対象外)
定員 2人(書類・面接による選考)
申込 2月22日までに「東区の魅力を生かしたまちづくり」をテーマに800字程度にまとめ、住所(住所が東区外の方は勤務先住所と会社名または学校名)、氏名、年齢、電話番号、応募理由を書いて持参か郵送または電子メール(higashi.soumukikaku@city.kumamoto.lg.jp)で東区役所総務企画課へ

※応募書類は返却しません。選考書類として取り扱い、公開や他の目的で使用しませんので、自分の考えを自由にお書きください。
※まちづくり懇話会の開催数は年5回程度です。

育児相談 **無料**

日時 2月4日(月)、18日(月)、25日(月) 午後1時～3時
場所 東区役所3階健康センター
内容 身長・体重の測定、行動や言葉の相談、歯に関する相談、離乳食・幼児食のすすめ方 など
対象 東区に住む乳幼児と保護者
持参物 親子(母子)健康手帳
申込 当日直接会場へ

食事と運動で防ぐ生活習慣病予防セミナー **無料**

よい生活習慣は、健康な体を作ります。健康的な食生活と運動習慣について、今日から実践できるポイントをお伝えします。

日時 3月8日(金) 午前9時半～正午(受付:9時15分～)
場所 東区役所3階健康センター
内容 健康チェック(血圧測定など)、管理栄養士の話と試食、運動指導士の話とエクササイズレッスン
対象 東区に住むか通勤している方
定員 20人(先着順)
申込 2月12日から電話で東区役所保健子ども課へ

〈発達気になるお子さんのママパパへ〉りらくまカフェ **無料**

(東区発達支援ネットワーク会議主催)

子どもの発達や関わり方について、子どもの支援の専門家や先輩ママと一緒におしゃべりしたり、お話を聞いてみませんか。



日時 2月22日(金) 午前10時～正午
場所 東区役所3階健康センター
内容 ・講話:「通級指導教室での支援について」
講師:白濱 ゆかり(西原小学校)
・おしゃべり会
対象 小学生以下の子どもを持つ保護者
※託児無・キッズコーナー有。
定員 40人(先着順)
申込 2月5日から電話で東区役所保健子ども課へ



没後150年(生誕210年)シリーズ

熊本・沼山津の偉人 横井小楠

小楠の死と小楠顕彰

明治元年(1868)4月11日、江戸城無血開城の3日前の4月8日、横井小楠は新政府より命じられ、沼山津から京都に旅立ちました。小楠は、見識は抜群でしたので岩倉具視には特に信頼されていました。閏4月21日、官制改革が行われ、徴士参与中から選抜され新たに参与に任命されました。そして、「従四位下」の位を授けられました。因みに肥後藩主細川韶邦の位は従四位上、世子の護久は従四位下で知人への手紙に「臣下の自分が一躍従四位下を賜ることに当惑しています。」と書いています。

明治2年(1869)1月15日の午後、京都御所近くの寺町通丸太町で一発の銃声が鳴り響くのと同時に、覆面をした6人の刺客が通りかかった横井小楠の駕籠に襲いかかりました。小楠は、駕籠を後ろ楯に四方より迫る敵を短刀一つで支えていましたが、病身の老体では思うに任せず幾太刀も浴びたうえ横合いから斬り込んできた一撃に倒されてしまいました。時に小楠は61歳でした。事件後、直ちに犯人の探索が行われました。その結果、犯人は頑固な保守攘夷派の志士と分かりました。小楠暗殺の動機は、開国論者横井小楠が新政府で重要な役割を果たしていることへの反発と「天主教を国内に広げようとしている」ことでした。



小楠が身を守るために使った短刀 熊本市寄託 横井和子氏蔵

た。しかし、小楠は、「耶蘇教が国内に入れば、仏教と宗旨(主義・主張)争いが起こり、乱を生じる」(『沼山津対話』)ことを懸念しており、刺客たちは誤解に基づいた風説を真に受けたものと思われます。

小楠の遺骸は京都南禅寺天授庵に埋葬され、後に沼山津の小楠公園に遺髪が葬られました。世評がどうあれ、小楠の真価を知る沼山津の人々の尊敬を集めました。門下生は、師の命日には自宅を会場にして、追悼会を開催し、家族総出で参会し、当時の小楠をしのびあったといいます。その後、小楠の家族や高弟の上京などの都合もあり、実施困難となりました。しかし、大正7年以降は秋津村の「教育会」や彌富家を中心として、地元有志による「顕彰会」を組織し、毎年、1月5日を新暦に直した2月15日に「小楠墓前祭」が実施され、今日に至っています。



小楠公園の小楠

小楠は、波乱に満ちた生涯を送り、遂には暗殺されましたが「実践 躬行」をモットーに人生を全うした小楠の数々の業績は、先行き不透明で混沌とした現代に役立つ貴重な資料となると思います。

※秋津公民館では小楠の漢詩についての講座を2月に行います。詳しくは秋津公民館へ。

文責 横井小楠記念館長 中島 勝則
(秋津公民館 ☎096-365-5750)